

千葉県における地域防災力向上・次世代育成の取組み ～『ちばまるごと安心ガイド』のリニューアル～

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）は、千葉県と締結した「千葉県の地域防災力向上に関する包括連携協定」にもとづき、千葉県の地域貢献取組みの一環として制作した防災リーフレット『ちばまるごと安心ガイド』をリニューアルしました。

1. 背景・経緯

損保ジャパンは、千葉県内に5部店（22課支社）の営業・保険金サービス拠点がありますが、5部店横断で千葉県に貢献する取組みを行う組織として「ONE千葉」を2020年に立ち上げ、これまでフードバンクちばと連携した「SOMPOフードドライブ」や自治体や代理店等とともに行う「SOMPO法人の森林」における植林および維持管理等の環境整備活動等、地域のステークホルダーと連携した取組みを実施しています。

2. 取組みの概要

『ちばまるごと安心ガイド』は、東日本大震災や大型台風などの被害を教訓に、千葉県民の防災意識の普及・啓発を行うことを目的として制作した防災リーフレットで、初版は2022年3月に発行しました。

このたび、2024年3月に千葉県よりリリースされた「こども防災」などの各種防災対策を掲載するなど次世代育成を意識した内容に一部リニューアルし、千葉県内の代理店ネットワークや千葉県での各種イベントを通じて配布してまいります。

損保ジャパンは「ちばアクアラインマラソン」でゴールドスポンサーを務めることから、出走者への送付や当日もブースを設置し、当該リーフレットを設置するとともに子ども向けの防災教育コンテンツ「防災ジャパンダプロジェクト」も実施予定であり、将来を担う子どもたちの防災意識向上につなげてまいります。

また、県民に広く周知するため「防災の日」に合わせて2024年9月2日に千葉県に贈呈しました。今後、防災関連施設をはじめ県でのイベントでも設置いただく予定です。

3. 今後について

損保ジャパンは、SOMPOのパーパスである「“安心・安全・健康”であふれる未来へ」の実現に向けて、本業を通じた社会価値の提供を行うことで、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、「ONE千葉」として千葉県に貢献できる取組みを今後も実施してまいります。

